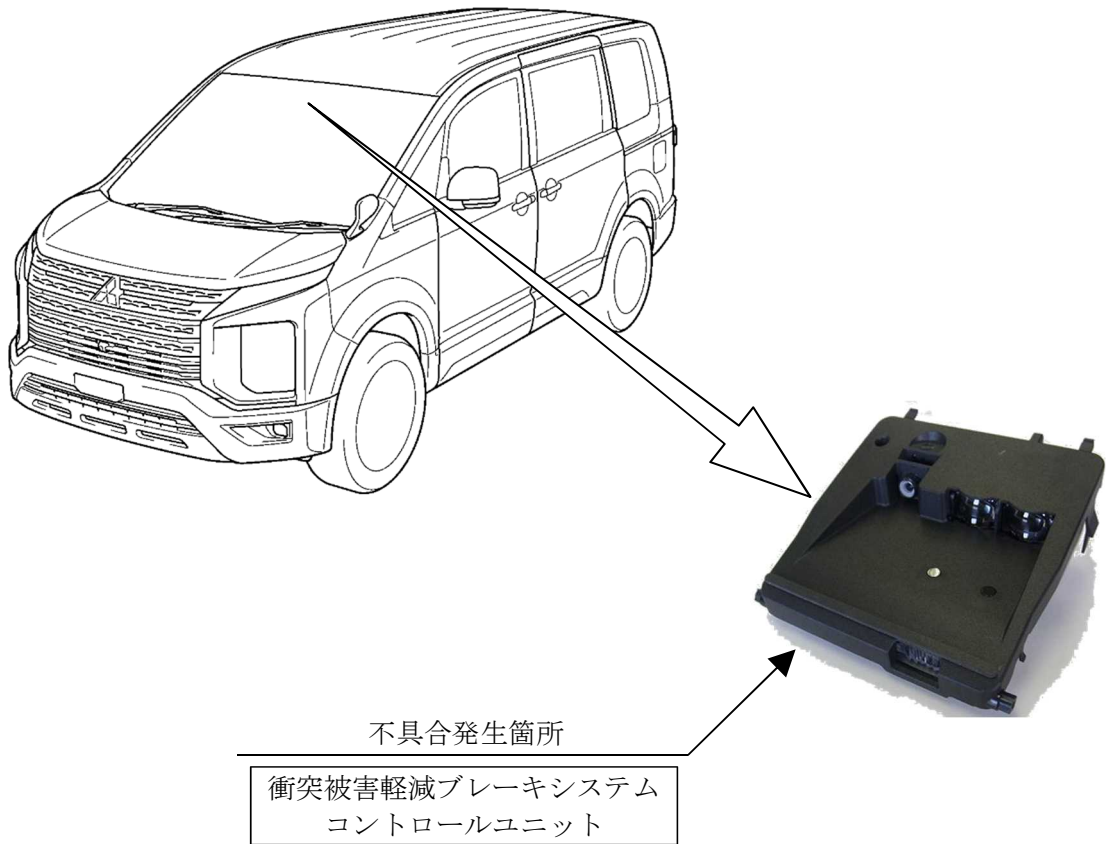


改善箇所説明図



衝突被害軽減ブレーキシステムにおいて、コントロールユニットの制御プログラムが不適切なため、前方の物体や影を歩行者と誤検知し、警告表示とともに警報ブレーキ（運転者に衝突回避操作を促すやや強めのブレーキ）が作動することがある。そのため、運転者の不要な制動操作による急制動を誘発するおそれがある。

改善の内容

全車両、カメラのみで歩行者検知した際の警報ブレーキが作動しないよう、衝突被害軽減ブレーキシステムコントロールユニットの制御プログラムを対策仕様書き替える。

注：図中の 内は、プログラムを書き替える部品を示す。

識別：助手席側ドアチェッカーのヒンジ取り付けボルト頭部に、白または黄色ペイントを塗布する。